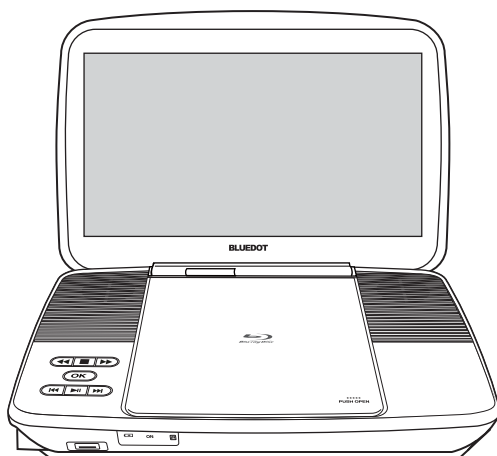


# BLUEDOT®

10インチ・ポータブルブルーレイディスクプレーヤー  
BBDP-1000  
**取扱説明書**



**BLUEDOT株式会社**

# はじめに

弊社ポータブルブルーレイディスクプレーヤーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

はじめに、この取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後はいつでも見られるよう、大切に保管してください。

## 本機の特長

### 1. ブルーレイの高画質を余すことなく引き出す 10 インチ光沢液晶を搭載

ブルーレイディスクの高画質を引き出すために、色鮮やかさやコントラストに優れた光沢液晶を採用しました。液晶パネルは16:9のハイビジョン映像の縦横比にピッタリ合った1024×576画素を採用していますので、画面いっぱいの映像をお楽しみいただけます。

### 2. 迫力あるサウンドを実現する大口径スピーカー

ブルーレイディスクの高画質を引き立てる高音質スピーカーを搭載。ポータブルDVDなどで一般的に使用されるスピーカーよりもひと回り大きい直径35mmの大口径スピーカーを採用していますので、高音から低音まで厚みのあるサウンドをお楽しみいただけます。

### 3. 約3時間再生のバッテリーを内蔵

約3時間再生が可能な充電式バッテリーを内蔵<sup>\*</sup>。外出先でもブルーレイディスクの映像をお楽しみいただけます。また、バッテリーの寿命を長持ちさせるために充電専用モードを独立して用意。ACアダプターに接続したまま使用するときでも、無駄な充放電をさせないことで、意図しないバッテリーの劣化を避けることができます。

※ 明るさ標準、イヤホン使用時の参考値です。使用環境やバッテリーの状態などにより変動する場合があります。

### 4. 録画ディスクの再生に対応。便利な27秒送り／10秒戻しボタンも搭載

DVDの録画フォーマットであるDVD-VR形式(CPRM対応)に加え、ブルーレイディスクの録画フォーマットであるBD-RE形式にも対応していますので、ハイビジョン番組を録画したディスクも美しく再生できます<sup>\*</sup>。録画ディスクの飛ばし見に便利な【27秒送り】、【10秒戻し】ボタンも搭載していますので、スキップの時間をより効率的にお楽しみいただけます。

※ 読み込みにかかる時間や動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

### 5. 据置型ブルーレイディスクプレーヤーとしても使えるHDMI出力端子を装備

HDMI出力端子を備えていますので、リビングのテレビに接続すればブルーレイディスクの映像を大画面でお楽しみいただけます<sup>\*</sup>。

※ HDMIケーブルは市販のものをお使いください。

# もくじ

|                                        |    |                         |    |
|----------------------------------------|----|-------------------------|----|
| はじめに .....                             | 2  | 音声を切り換える .....          | 17 |
| 本機の特長 .....                            | 2  | サーチ(高速再生) .....         | 18 |
| もくじ .....                              | 3  | スキップ(飛び越し) .....        | 18 |
| 安全にお使いいただくために .....                    | 4  | 27秒送り .....             | 18 |
| お使いになる前に .....                         | 7  | 10秒戻し .....             | 18 |
| 用語の説明 .....                            | 7  | リピート再生 .....            | 19 |
| 本機で再生できるメディア .....                     | 8  | ズーム再生 .....             | 19 |
| 本機で再生できるリージョンコード(地域番号) .....           | 8  | AB リピート再生 .....         | 19 |
| 各部の名前 .....                            | 9  | アングルを切り換える .....        | 19 |
| 本体 .....                               | 9  | ジャンプ機能 .....            | 20 |
| リモコン .....                             | 10 | 数字ボタンを使う .....          | 20 |
| 外部機器と接続するとき .....                      | 11 | 再生情報の表示 .....           | 21 |
| 接続の種類 .....                            | 11 | 消音(ミュート)にする .....       | 21 |
| テレビに接続する(市販のHDMIケーブルを使う) .....         | 11 | スタンバイにする .....          | 21 |
| テレビに接続する(別売のオーディオ・ビデオケーブルを使う) .....    | 12 | BD-ROM 特有の操作 .....      | 22 |
| AV アンプに接続する(市販のHDMIケーブルを使う) .....      | 12 | 録画ディスクの操作 .....         | 23 |
| AV アンプに接続する(別売のオーディオ・ビデオケーブルを使う) ..... | 13 | JPEG ファイルを再生する .....    | 24 |
| 電源の準備 .....                            | 14 | 準備 .....                | 24 |
| 電源の接続 .....                            | 14 | メニュー画面から選んで再生する .....   | 25 |
| 内蔵バッテリーを使う .....                       | 14 | いろいろな再生 .....           | 25 |
| リモコンの使いかた .....                        | 15 | JPEG ファイルのいろいろな再生 ..... | 26 |
| 基本的な使いかた .....                         | 16 | プレイリストを使う .....         | 27 |
| いろいろな再生をする .....                       | 17 | 設定を変更する .....           | 28 |
| DVD・BDのメニュー再生 .....                    | 17 | 設定メニューの操作 .....         | 28 |
| 字幕を切り換える .....                         | 17 | 設定内容の説明 .....           | 29 |
|                                        |    | かんたん設定を始める .....        | 32 |
|                                        |    | 液晶画面を調整する .....         | 33 |
|                                        |    | 故障かな?と思ったら .....        | 34 |
|                                        |    | 技術仕様 .....              | 36 |
|                                        |    | 著作権について .....           | 37 |

## 付属品

本機には、下記の付属品が同梱されています。  
梱包を開けて、すべての付属品があるか点検してください。

|            |     |                |     |
|------------|-----|----------------|-----|
| ・ リモコン     | 1 個 | ・ カーバッテリーアダプター | 1 個 |
| ・ 単 4 形乾電池 | 2 本 | ・ 取扱説明書        | 1 冊 |
| ・ AC アダプター | 1 個 | ・ 保証書          | 1 枚 |

# 安全にお使いいただくために

ご使用前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

|                                                                                   |                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <b>警告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                                                                  |
|  | <b>注意</b> 人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。                                                                   |
| 絵表示の例                                                                             |  記号は、禁止される行為を表しています。      |
|                                                                                   |  記号は、行わなければならないことを表しています。 |

## 警告



プラグを  
抜く

### 異常な状態が見つかったら

煙が出たり、変なにおいや音がするなどの異常が見つかった場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。



禁止

### ACアダプターなどは必ず付属品を使う。

指定以外のものを使用すると、火災や破損の原因となります。



禁止

### ひざの上で長時間使用しない。

本体の底面が温くなり、長時間触れていると低温やけどの原因となります。



禁止

### 付属のACアダプターはAC100～240V、50/60Hz以外の電源で使えない。

指定以外の電圧で使用すると、火災や感電、破損の原因となります。

また、海外での使用で故障した場合は、保証対象外となります。



禁止

### 付属のカーアダプターはDC12V以外の電圧で使えない。

指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



### 内蔵バッテリーは指定の方法で充電する。

間違った方法で充電すると、火災や破損、液漏れの原因となります。



### 電源コードは正しく抜き差しする。

- ・濡れた手で抜き差しをしない。
  - ・電源プラグを持って抜き差しし、コードは引っ張らない。
  - ・電源プラグは根元まで確実に差し込む。
  - ・ほごりや汚れを付けたまま使用しない。
- 火災や感電の原因となります。



禁止

### 電源コードを傷つけない。

- ・加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。
  - ・上に重いものを載せない。
  - ・ステーブルなどでとめない。
  - ・熱器具に近付けたり、加熱したりしない。
- コードが破損すると、火災や感電の原因となります。

## 警告



禁止

**内蔵バッテリーは火中投入、加熱したり、高温下で放置、充電、使用しない。**

液漏れ、発熱、発火、破裂の原因となります。



禁止

**レーザー光線は絶対にのぞかない。**

ディスクの読み取りには、レーザー光線を使用しています。本体ケースを開けたり、本書の記載によらない操作を行って、レーザー光線を直接のぞかないでください。視力障害の原因になる場合があります。



禁止

**次のような場所には置かない。**

- ・ ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
- ・ 風呂場など、湿気やほこりの多い場所。
- ・ 加湿器のそばなど、煙や湯気が出る場所。
- ・ 窓を閉めきった車の中、ダッシュボードの上や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。
- ・ 花瓶やコップのそばなど、水がかかりやすい場所。

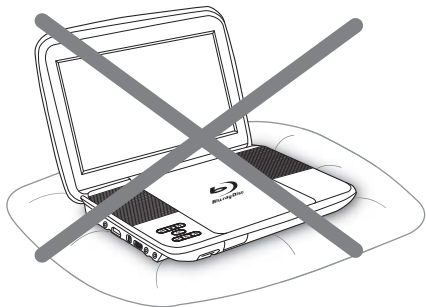
本体が落下して破損したり、熱や水滴による破損や火災、感電の原因となります。



禁止

**布や布団で覆わない。**

本体やACアダプターなどを、布や布団で覆ったり、クッションの上で視聴したりしないでください。熱がこもると、ケースの変形や火災の原因となります。



禁止

**落下した機器は使わない**

落としたり強い衝撃を与えたりして本体が破損した場合は、まず本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解禁止

**分解や改造はしない。**

内部の部品に直接触れると、火災や感電、けがの原因となります。

また、弊社で責任を負うことができず、保証対象外となります。



禁止

**運転中は絶対に使用しない。**

車や自転車、オートバイなどを運転しながらまたは歩行しながらの視聴は、絶対におやめください。

また運転中、運転手以外の方が視聴する場合は、運転の妨げとならないよう、音量などに注意してください。

重大な交通事故の原因となります。



**乳幼児の手の届かない場所に置く。**

本体の開閉時に指を挟んでけがをしたり、電池などの部品を飲み込んで窒息したり中毒になる恐れがあります。

万一何かを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。



禁止

**雷が鳴り始めたら**

本体やACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



禁止

**内部に異物や水などを入れない。**

本体やACアダプターなどの内部に、金属類や燃えやすいものを入れたり、液体をこぼしたりしないでください。

火災や感電、破損の原因となります。

## 注意



プラグを  
抜く

**長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く。**

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。



プラグを  
抜く

**お手入れのときは電源プラグを抜く。**

感電や破損の原因となります。



プラグを  
抜く

**移動するときは全ての接続を外す。**

ACアダプターやオーディオ・ビデオコードなどを外してから移動してください。コードが破損すると、火災や感電の原因となります。



禁止

**機器の上に重いものを載せない。**

機器の上に重いものを載せないでください。また、機器の上に乗らないでください。破損やけがの原因となります。



禁止

**電池は誤った使い方をしない。**

乾電池を火の中に入れたり、加熱・分解・改造・充電したりしないでください。また、指定以外の乾電池を使用したり、新しい電池と使用した電池を混ぜて使わないでください。

使い切った電池はすぐにリモコンから取り出し、万一液が漏れたときは素手で触らないでください。



**ディスクは回転が完全に止まってから取り外す。**

けがの原因となります。

また、ディスクが傷つく恐れがあります。



禁止

**破損または変形したディスクは使用しない。**

本体を傷つけたり、本体内部に破片が飛び散ったりする恐れがあります。また、ディスクをさらに傷つける恐れがあります。



**音量は徐々に大きくする。**

電源をオンにする前や外部機器と接続する前、ヘッドホンを抜き差しする前には、あらかじめ音量を小さくしてください。突然大きな音が出ると、聴力障害の原因となります。



禁止

**大音量で長時間続けて聞かない。**

耳を刺激するような大音量で長時間続けて音を聞くと、聴力障害の原因となります。

ヘッドホンを使用するときは特に注意してください。



禁止

**映像を長時間続けて見ない。**

映像を長時間続けて見ると、視力障害の原因となります。また、目だけでなく体の一部に疲労感や痛みが出る恐れがあります。

そのときは使用を中断して、しばらく休息をとってください。

万一休息しても回復しない場合は、すぐに医師に相談してください。

## データの破損について

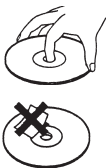
お客様の取り扱いや、静電気、電氣的ノイズ、衝撃、または機器の故障により、ディスクやデータが破損した場合の損害については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

# お使いになる前に

## ディスク使用上の注意

### ディスクの取り扱い方

- ・ディスクを汚さないように、再生面には触れないでください。
- ・ディスクに紙やテープを貼らないでください。
- ・ディスクに直射日光や熱源を当てないでください。
- ・再生後はディスクケースに保管してください。



### ディスクの掃除

再生前に、柔らかくて清潔な布でディスクの中心から放射状に拭いてください。



## 結露(露つき)について

本機を寒い場所から温かい場所へ急に移動したり、湿気の多い場所に置いたりすると、湿気がピックアップレンズなどに結露し、故障や再生不良の原因となります。

その場合は、本機の電源を入れずに放置し、結露を蒸発させてからご使用ください。

## ディスクの絵表示について

この説明書では、下のようなマークで使用できる機能を表しています。

| マーク | 表示              |
|-----|-----------------|
|     | Blu-ray Discの機能 |
|     | DVDの機能          |
|     | CDの機能           |

## 用語の説明

### タイトル

BD、DVDでは、映画本編と特典映像のように、異なる複数の内容が記録されていることがあります。

このような大きな区分けをタイトルといいます。

### チャプター

各タイトルでは、一定の時間やシーンなどによって、さらに小さく内容を分けていることがあります。

このような小さな区分けをチャプターといいます。

### トラック

CDに記録されている各曲のことを、便宜上、トラックということがあります。

### CDDA

音楽CDのことを、他のデータCDなどと区別するためにCDDAということがあります。

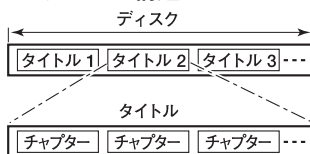
### MP3

音声圧縮方式の一つで、高音質のまま音楽データのファイルサイズを小さくすることができます。

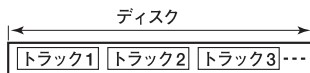
### JPEG

静止画圧縮方式の一つで、デジタルカメラの写真やインターネット用の画像として、広く使われています。

### BD、DVDの構造



### CDの構造



## 本機で再生できるメディア

下の表のメディアが再生できます。

| メディア              | フォーマット                                      |
|-------------------|---------------------------------------------|
| Blu-ray Disc (BD) | BD-ROM                                      |
|                   | BD-R <sup>※1</sup>                          |
|                   | BD-RE <sup>※2</sup>                         |
| DVD               | DVD-Video                                   |
|                   | DVD-R/DVD-R DL（ビデオモード/VRモード <sup>※3</sup> ） |
|                   | DVD-RW（ビデオモード/VRモード <sup>※3</sup> ）         |
|                   | DVD+R/DVD+R DL                              |
|                   | DVD+RW                                      |
|                   | AVCHD                                       |
|                   | データDVD                                      |
| CD                | 音楽CD                                        |
|                   | データCD                                       |
| USB               | USBマストレージ                                   |

※1 LTH ディスクの再生にも対応しています（BD-R Ver.1.2 の片面単層ディスクのみ確認）。

※2 BD-RE Ver.1.0 のディスク（カートリッジに収納された初期型のディスク）の再生には対応していません。

※3 CPRM ディスクの再生に対応しています。

### 次のメディアは本機では再生できません

※ HD DVD、DVD オーディオ、SACD、DVD-RAM などのディスクには対応していません。

※ AVCREC 方式や HD Ree 方式で記録されたディスクには対応していません。

※ レコーダーで録画した DVD で、ファイナライズされていないディスクには対応していません。

※ パケットライト方式で記録されたデータディスクには対応していません。

※ コピーコントロール CD や、DVD と CD を組み合わせた Dual Disc など特殊なディスクの再生は保証していません。

※ メディアの記録状態やフォーマット、製造メーカーなどによっては再生できない場合があります。

## 本機で再生できるリージョンコード（地域番号）

BD および DVD のビデオソフト及びその再生機器には、地域ごとに割り当てられたリージョンコードが記録されています。

市販のビデオソフトは、再生機器のリージョンコードと一致しないと再生できません。

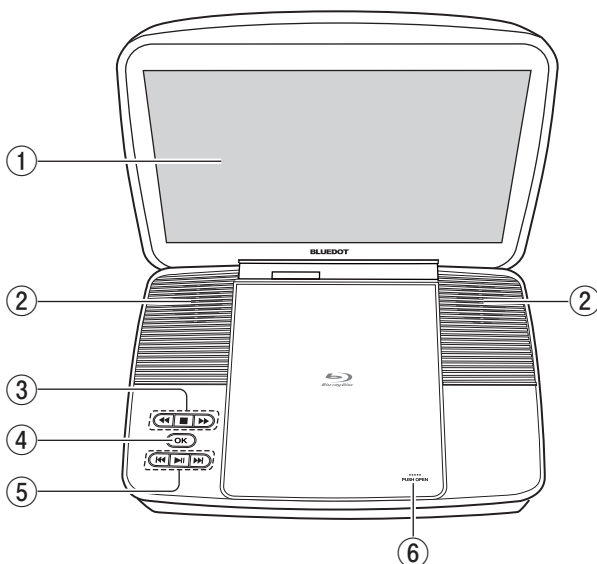
日本国内のリージョンコードはBDが“A”、DVDが“2”です。本機のリージョンコードもそれぞれ“A”、“2”に設定されており、ビデオソフトのケースなどに右のマークのあるディスクが再生できます。

※ DVD のリージョン “ALL” はリージョン “0” と表現されていることがあります。

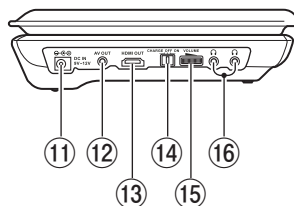
| ディスクの種類 | 再生できるリージョンコード                                                                                                                                                           |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| BD      |   |
| DVD     |   |

# 各部の名前

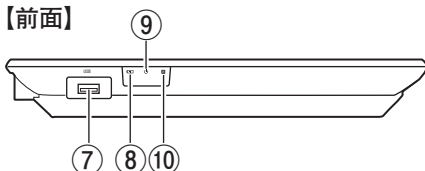
## 本体



【右側面】

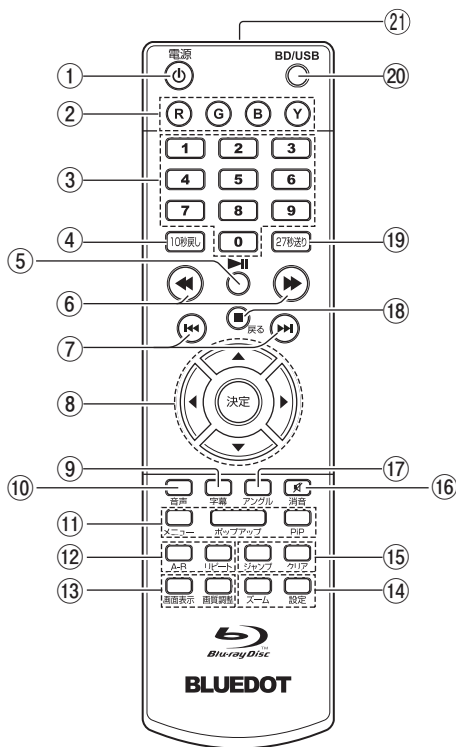


【前面】



- ① 液晶画面表示部
- ② スピーカー
- ③ 早戻し(◀◀)/停止(■)  
/早送り(▶▶)ボタン
- ④ 決定(OK)ボタン
- ⑤ 前スキップ(◀◀)/  
再生/一時停止(▶▶)ボタン/  
後スキップ(▶▶)ボタン
- ⑥ 開く(PUSH OPEN)スイッチ
- ⑦ USB 端子
- ⑧ 充電ランプ
- ⑨ スタンバイランプ
- ⑩ リモコン受光部
- ⑪ DC IN 9V - 12V (電源入力)端子
- ⑫ AV OUT (AV出力)端子
- ⑬ HDMI OUT (HDMI出力)端子
- ⑭ 電源(CHARGE/OFF/ON)スイッチ
- ⑮ 音量(VOLUME)調節ダイヤル
- ⑯ (ヘッドホン端子)  
ヘッドホンは2本接続できます。  
ヘッドホンを接続すると本機のスピーカー  
から音がでなくなります。

## リモコン



- |                                                  |                          |
|--------------------------------------------------|--------------------------|
| ① 電源 / スタンバイボタン                                  | ⑫ A-B リピートボタン<br>リピートボタン |
| ② カラー（赤 / 緑 / 青 / 黄）ボタン                          | ⑬ 画面表示ボタン<br>画質調整ボタン     |
| ③ 数字ボタン                                          | ⑭ ズームボタン<br>設定ボタン        |
| ④ 10秒戻しボタン                                       | ⑮ ジャンプボタン<br>クリアボタン      |
| ⑤ ►   (再生 / 一時停止) ボタン                            | ⑯ 消音ボタン                  |
| ⑥ ◀◀ (早戻し) ボタン<br>▶▶ (早送り) ボタン                   | ⑰ アングルボタン                |
| ⑦ ◀◀ (前スキップ) ボタン<br>▶▶ (後スキップ) ボタン               | ⑱ ■ (停止) / 戻るボタン         |
| ⑧ 上 / 下 / 左 / 右 / 決定ボタン                          | ⑲ 27秒送りボタン               |
| ⑨ 字幕ボタン                                          | ⑳ BD/USB 切換ボタン           |
| ⑩ 音声ボタン                                          | ㉑ 送信部                    |
| ⑪ メニューボタン<br>ポップアップボタン<br>PiP (ピクチャーインピクチャー) ボタン |                          |

# 外部機器と接続するとき

⚠ AC アダプターは全ての接続が終了してから最後に接続してください。

## 接続の種類

本機には2種類の映像出力端子があります。お手持ちのテレビが備える映像入力端子に合わせて接続方法をお選びください。Blu-ray Disc (BD) の高画質・高精細な映像を余すことなくお楽しみいただくためには、HDMI ケーブルの利用をおすすめします。

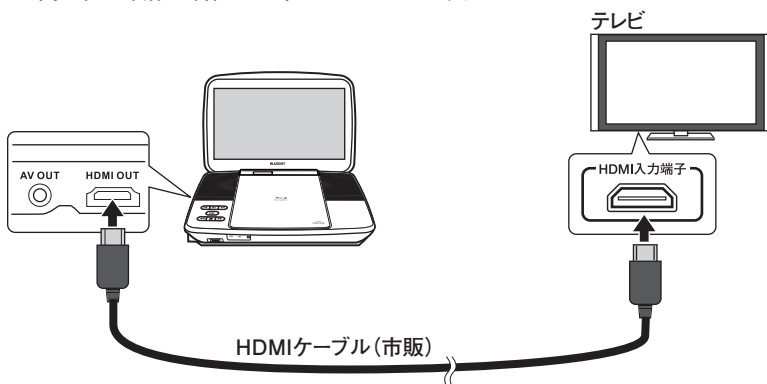
| 端子名              | 使用するケーブル                                                                                          | 画質・精細度         |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| HDMI端子 <b>推奨</b> | HDMIケーブル(市販)<br> | ハイビジョン画質(デジタル) |
| AV OUT (AV出力) 端子 | オーディオ・ビデオケーブル(別売)                                                                                 | 標準テレビ画質(アナログ)  |

※ 本機専用オーディオ・ビデオケーブルは弊社サポートセンターなどでご購入いただけます。

※ 著作権保護の規定により、Blu-ray Discの映像をオーディオ・ビデオケーブルでアナログ出力することはできません。 (DVDの映像はアナログ出力することができます)

## テレビに接続する (市販の HDMI ケーブルを使う)

HDMI ケーブル(市販)を使えば、1本のケーブルで映像と音声を接続できます。また、デジタル信号で伝送するため、高品位な映像と音声をお楽しみいただけます。



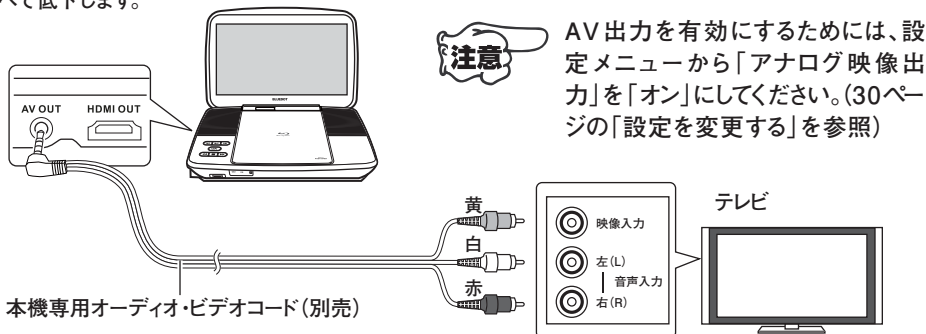
- ◆ HDMIケーブルを接続するときに雑音が出ることがありますので、テレビの音量(ボリューム)を最小にしてください。
- ◆ テレビとHDMIケーブルで接続したときは、本機の液晶画面に映像は表示されなくなります。
- ◆ 1080p 対応テレビをご使用の場合は画面解像度を 1080p に設定されることをおすすめします。(30 ページの「設定を変更する」を参照)
- ◆ HDMI 端子を DVI 端子に変換し、表示機器に接続された場合の保証はいたしておりません。
- ◆ 本機は Deep Color に対応しています。



1080p24 モード (BD に記録されているフルハイビジョン、24 コマ/秒の映像をダイレクトに出力するモード) を使用される場合、本機とテレビが HDMI ケーブルで接続されている必要があります。また、お手持ちの BD ディスクおよびテレビが 1080p24 に対応している必要がありますのでご注意ください。

## テレビに接続する (別売のオーディオ・ビデオケーブルを使う)

本機専用オーディオ・ビデオケーブル (別売) を使う場合は次のように接続します。画質・音質は HDMI ケーブルと比べて低下します。

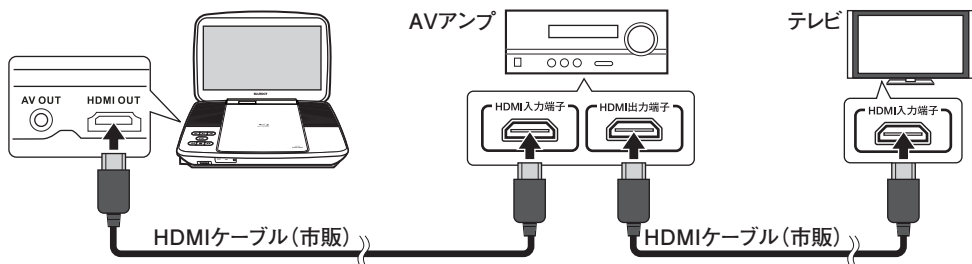


著作権保護の規定により、Blu-ray Disc の映像をアナログ出力することはできません。  
(DVD の映像はアナログ出力することができます)

- ◆ オーディオ・ビデオケーブルを接続するときに雑音が出ることがありますので、テレビの音量(ボリューム)を最小にしてください。
- ◆ 本機専用オーディオ・ビデオケーブルのミニプラグを本機の **AV OUT** 端子に接続します。赤白黄のピンジャックをそれぞれ対応するテレビの入力端子に接続します。
- ◆ テレビと接続したときは、本機の液晶画面とテレビの両方で映像をお楽しみいただけます。

## AV アンプに接続する (市販の HDMI ケーブルを使う)

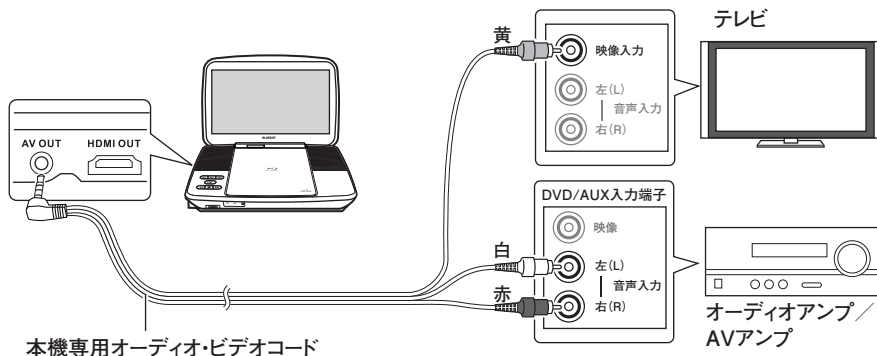
本機の HDMI 出力端子を AV アンプに接続してサラウンド音声を楽しむことができます。接続する際には、AV アンプの電源をお切りください。なお、接続の詳しい方法については AV アンプの取扱説明書をご参照ください。



- ◆ HDMI ケーブルを接続するときに雑音が出ることがありますので、AV アンプとテレビの音量(ボリューム)を最小にしてください。
- ◆ テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の液晶画面に映像は表示されなくなります。
- ◆ 出力する音声フォーマットを「リニア PCM」と「ビットストリーム」からお選びいただけます(31 ページの「設定を変更する」を参照)。

**注意** 7.1 チャンネルのサラウンド音声を楽しむには、お手持ちの BD ディスクおよび AV アンプ、スピーカースystem が 7.1 チャンネルサラウンドに対応している必要があります。また、使用する音声出力端子の種類によって出力可能なチャンネル数や音声フォーマットが異なります。

## AV アンプに接続する（別売のオーディオ・ビデオケーブルを使う）



著作権保護の規定により、Blu-ray Discの映像をアナログ出力することはできません。  
(DVDの映像はアナログ出力することができます)

- ◆ オーディオ・ビデオケーブルを接続するときに雑音が出ることがありますので、AVアンプとテレビの音量(ボリューム)を最小にしてください。
- ◆ 本機専用オーディオ・ビデオケーブルのミニプラグを本機の**AV OUT**端子に接続します。赤白のピンジャックはアンプの音声入力端子に、黄のピンジャックはテレビの映像入力端子に接続します。
- ◆ テレビと接続したときは、本機の液晶画面とテレビの両方で映像をお楽しみいただけます。

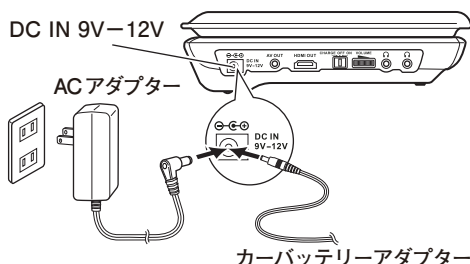


AV出力を有効にするためには、設定メニューから「アナログ映像出力」を「オン」にしてください。(30ページの「設定を変更する」を参照)

# 電源の準備

## 電源の接続

### 外部電源で使用する



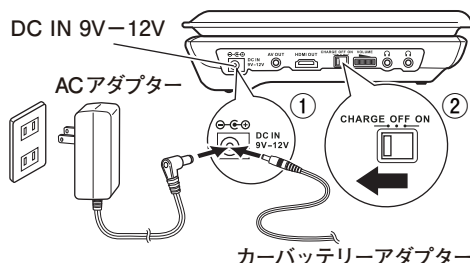
- ◆ 付属のACアダプターまたはカーバッテリーアダプターを本機のDC IN 9V-12V端子に接続します。
- ◆ 付属のACアダプターは交流100V～240Vに対応しています。(保証対象は国内での交流100V使用のみとなります。)  
また、付属のカーバッテリーアダプターは12V車専用です。



- 指定の電圧以外では使わないでください。
- ACアダプターやカーバッテリーアダプターを取り外す前に、必ず本機の電源スイッチをオフ(OFF)にしてください。

## 内蔵バッテリーを使う

### 内蔵バッテリーを充電する



- ① ACアダプターまたはカーバッテリーアダプターを接続する。
- ② 電源スイッチをCHARGE (充電モード)にする。

- ◆ 充電が始まり、充電ランプが緑色に点灯します。
- ◆ 約4時間でフル充電になり、充電ランプが消灯します。
- ◆ 充電回数の目安は約500回です。
- ◆ 工場出荷時は内蔵バッテリーは充電されていません。ご使用前に上の手順に従って充電してください。



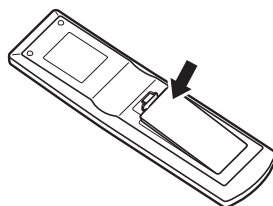
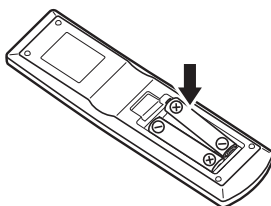
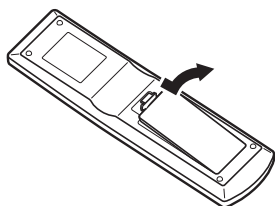
1. 過充電によるバッテリーの劣化を防ぐため、電源スイッチをCHARGE (充電モード) にしないと充電されません。  
オン(ON)やオフ(OFF)になっている間は充電されませんので、ご注意ください。
2. 充電中「充電ランプ」が点灯している間はACアダプターを外さないでください。  
充電時間は目安であり、外部環境や内蔵バッテリーの状態などによって変わります。
3. 充電中や再生中は本体底面が温かくなることがありますが、故障ではありません。
4. 充電電池の残量が少なくなると画面右下の電池マークが  と目盛がゼロになり、お知らせします。

# リモコンの使いかた

## 電池を入れる

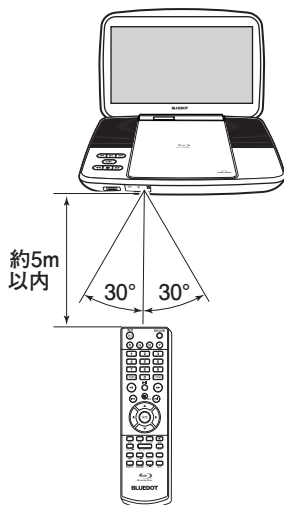
工場出荷時にはリモコンに電池が入っていません。次の手順で付属の乾電池(2本)を入れてください。電池を交換するときも次の手順で交換してください。

### 1. 電池カバーを外す      2. 電池を入れる      3. カバーを元に戻す



- ◆ 電池を交換するときは「単4形電池」をご使用ください。
- ◆ 新しい電池と使用した電池を混ぜて使わないでください。

## リモコンの操作範囲



- ◆ リモコンは本体のリモコン受光部に向けて、図の範囲で操作してください。
- ◆ ボタンを押しても動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- ◆ リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外しておいてください。



**注意**

リモコン受光部に直射日光が当たったり、インバーター式の蛍光灯の近くで使用すると誤動作をすることがあります。この場合は位置を変えてください。

# 基本的な使いかた

ここではリモコン操作を中心に記載してあります。  
同じ名前のボタンは本体でも同じ操作ができます。

## ディスクをセットする

### 1. 電源の準備をする。

14 ページを参照して電源の準備をします。

### 2. カバーの手前を持って、カバーを開ける。



### 3. 電源スイッチをオン(ON)にする。



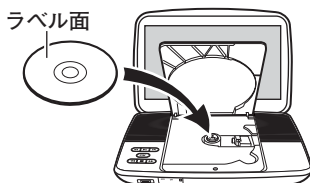
起動時に画面が乱れることがありますが故障ではありません。

### 4. PUSH OPEN マークをカチッというまで押し込んでディスクトレイカバーを開ける。



### 5. ディスクをセットする。

ディスクのラベル面を上にして、中心軸にカチッと固定されるようにセットします。



### 6. ディスクトレイカバーを閉める。

PUSH OPEN マークを押し込んで、カチッとロックするまでしっかり閉めます。

## 再生を始める

### 再生 / 一時停止 (▶||) ボタンを押す。



◆ BD、DVD によってはメニュー画面が表示される場合があります。その場合は方向ボタンや決定ボタンでメニューの内容を選んでください。

## 停止する

### 停止 (■) ボタンを押す。



- ◆ 停止後に再生 / 一時停止 (▶||) ボタンを押すと、停止した位置から通常再生を開始します。
- ◆ 制作者の意図により続きからの再生が禁止されている場合があります。
- ◆ 完全に停止する場合は停止 (■) ボタンを2回押します。

## 一時停止する

### 再生中に再生 / 一時停止 (▶||) ボタンを押す。



- ◆ 一時停止中に再生 / 一時停止 (▶||) ボタンを押すと通常再生に戻ります。

# いろいろな再生をする

ここではリモコン操作を中心に記載してあります。  
同じ名前のボタンは本体でも同じ操作ができます。

## DVD・BDのメニュー再生

ディスクにメニュー画面が記録されているときは、次のようにして表示することができます。

### メニューを表示する

#### 1. メニューボタンを押す。



- ◆ メニュー画面が記録されているときでも、一定のシーンで操作が禁止されている場合があります。

#### 2. 方向ボタン(▲/▼/◀/▶)や決定ボタンでメニューの内容を選ぶ

- ◆ 操作方法はディスクによって異なります。詳しくはディスクケースなどをご参照ください。

## 字幕を切り換える

ディスクに複数の字幕が記録されているときは、リモコンボタンで切り換えることができます。

### 字幕ボタンを押す。

押すごとに、字幕が切り換わります。

25種類の字幕が選択できることを示します。



- ◆ 字幕を表示させたくないときは、字幕ボタンを繰り返し押して**字幕オフ**にします。
- ◆ 字幕が記録されていないディスクでは、字幕を切り換えることはできません。

## 音声を切り換える

ディスクに複数の音声記録されているときは、リモコンボタンで切り換えることができます。

### 音声ボタンを押す。

押すごとに、音声切り換わります。



8種類の音声を選択できることを示します。

2/8 英語 DTS-HD MA 5.1

- ◆ 音声1つしか記録されていないディスクでは、音声を切り換えることはできません。



録画した放送に多重されている字幕は表示できません。

録画した放送に複数の映像が多重されていても切り換えることはできません。

### 操作禁止マークについて

BD、DVDでは、制作者の意図により、シーンによって操作が禁止されていることがあります。その場合は右図のマークが表示されます。



## サーチ（高速再生）

ディスクを高速再生して希望の場所を探すことができます。

### サーチ（◀◀/▶▶）ボタンを押す。

押すごとに、5段階で再生速度が変わります。

早戻し



早送り



早戻し 早送り



◆ サーチ中に再生 / 一時停止 (▶||) ボタンを押すと通常再生に戻ります。

## 27秒送り

約27秒先に飛び越すことができます。

### 27秒送りボタンを押す。

押すごとに、約27秒先に飛び越します。

27秒送り



◆ CMが1分間以上続くときは複数回押します。

## 10秒戻し

10秒間戻ることができます。

### 10秒戻しボタンを押す。

押すごとに、約10秒前に戻ります。

10秒戻し



## スキップ（飛び越し）

ディスクのチャプターやトラックを、飛び越したり出だしに戻ったりすることができます。

### スキップ（|◀◀/▶▶|）ボタンを押す。

▶▶| ボタンを押す

押すごとに、次のチャプターまたはトラックに飛び越して再生を始めます。



|◀◀ ボタンを押す

1回押すと、再生中のチャプターまたはトラックの出だしに戻ります。

その後は押すごとに、前のチャプターまたは前のトラックの出だしに戻って再生を始めます。



## リピート再生

ディスク全体やタイトル、トラックなどを繰り返し再生することができます。

### リピートボタンを押す。

押すごとに、リピートモードが切り換わります。

#### BD 再生時



リピート

- ① チャプター (CH)
- ② タイトル (TT)
- ③ 通常再生

#### DVD 再生時



リピート

- ① チャプター (CH)
- ② タイトル (TT)
- ③ すべて (All)
- ④ 通常再生

#### CD 再生時



リピート

- ① トラック
- ② すべて (All)
- ③ 通常再生

- ◆ リピートボタンを繰り返し押して表示をオフにすると、再生中のチャプターまたはトラックから通常再生に戻ります。
- ◆ ディスクによっては操作できないことがあります。

## ズーム再生

映像を拡大縮小することができます。

### ズームボタンを押す。

押すごとに、ズーム倍率が変わります。



ズーム

- ① ×2
- ② ×3
- ③ ×4
- ④ 通常再生

- ◆ 拡大表示のとき、方向(▲/▼/◀/▶)ボタンを押すと、表示位置を移動することができます。
- ◆ ズームボタンを繰り返し押して倍率表示を消すと、通常再生に戻ります。
- ◆ ディスクまたはシーンによっては、上記操作が禁止されている場合があります。

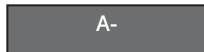
## AB リピート再生

再生中に自分で指定した区間を繰り返し再生することができます。

### 1. リピートを開始させる場所で A-B ボタンを押す。



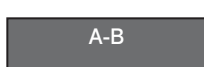
A-B



### 2. リピートを終了させる場所で、もう一度 A-B ボタンを押す。



A-B



- ◆ 指定した区間を繰り返し再生します。
- ◆ A-B ボタンを繰り返し押して表示をオフにすると、再生中の位置から通常再生に戻ります。
- ◆ ディスクによっては操作できないことがあります。

## アングルを切り換える

アングルを切り換えることができます。

### アングルボタンを押す。

複数のアングルが収録されている場合、押すごとにアングルを切り換えます。



アングル



2つのアングルが  
選択できることを示します。



- ◆ アングルが1つしか記録されていないディスクでは、切り換え操作はできません。

## ジャンプ機能

タイトル、チャプター、トラックや時間を指定して再生を始めることができます。

### 1. ディスク再生中にジャンプボタンを押す。



再生情報が表示されます。



### 2. 左右方向ボタン(◀/▶)で指定したい項目にカーソルを合わせて決定ボタンを押す。



入力モードに切り換わります。

### 3. 上下方向ボタン(▲/▼)で数字を変更する。

- ◆ 数字ボタンで直接入力することもできます。
- ◆ クリアボタンを押すと入力した数字がクリアされます。
- ◆ 時間を指定する場合は、時/分/秒を移動する際に左右方向ボタン(◀/▶)を使います。
- ◆ 収録数より大きな数字は受け付けません。
- ◆ ディスクまたはシーンによっては、上記操作が禁止されている場合があります。

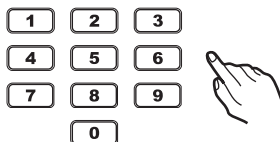
### 4. 決定ボタンを押す。

指定した位置から再生が始まります。

## 数字ボタンを使う

BD/DVDのチャプターやCDのトラックをリモコンの数字ボタンで直接選んで再生を始めることができます。

### 再生中にジャンプしたいチャプター/トラックを入力する。



(トラック指定の例)

トラック 3 を指定 → 「3」を押す。

トラック 10 を指定 → 「1」「0」の順に押す。

トラック 25 を指定 → 「2」「5」の順に押す。

- ◆ 決定ボタンを押す、またはしばらく待つと指定したチャプターやトラックにジャンプします。
- ◆ ディスクに収録されているチャプター、トラック以上の数字を入力すると、受け付けずに再生を続けます。

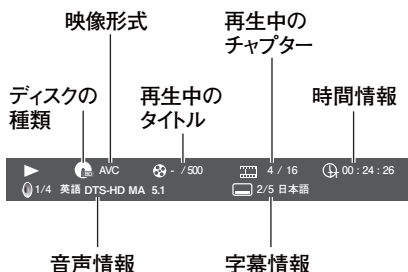
## 再生情報の表示

チャプターやトラックの経過時間や残り時間など、再生中の映像や音楽の情報を確認することができます。

### 画面表示ボタンを押す。

再生中の映像の情報が表示されます。

#### BD/DVD 再生時



- ◆ 画面表示ボタンをもう一度押すと表示が消えます。

#### CD 再生時



## 消音(ミュート)にする

音声を一時的に消すことができます。

### 消音ボタンを押す。



- ◆ 消音ボタンをもう一度押すと、元の音量に戻ります。
- ◆ スタンバイにしたり、電源スイッチをオフ(OFF)にしたり、ディスクを取り出したりすると解除されます。

## スタンバイにする

本機を待機状態にすることができます。

### 電源 / スタンバイ (⏻) ボタンを押す。



- ◆ スタンバイランプが赤色に点灯します。
- ◆ スタンバイ状態でもう一度電源 / スタンバイ (⏻) ボタンを押すと、電源がオンになります。
- ◆ 電源オフと同じ状態ですが、待機電力を消費します。数時間以上ご使用にならないときは右側面の電源スイッチをオフ(OFF)にすることをおすすめします。

## BD-ROM 特有の操作

映画などを収めた Blu-ray Disc のビデオソフト（いわゆる BD-ROM）では、DVD にはない新たな機能を利用することができます。

### カラーボタンを使う

BD-ROM のメニュー操作でカラーボタンを使うことがあります。

**カラーボタン（赤 / 緑 / 青 / 黄）を押す。**



- ◆ どの色のボタンが、どの操作に対応しているかはディスクにより異なります。メニューの案内に従ってください。

### ポップアップメニューを使う

BD-ROM 再生中にポップアップメニューを表示し、メニュー操作を行うことができます。

**ポップアップメニューボタンを押す。**



- ◆ 通常のメニュー操作と同様に、方向ボタン（▲/▼/◀/▶）や決定ボタンでメニューの内容を選びます。
- ◆ 再度ポップアップメニューボタンを押すと、再生画面に戻ります。
- ◆ 一定のシーンで操作が禁止されている場合があります。
- ◆ 操作方法はディスクによって異なります。詳しくはソフトの説明書などをご参照ください。

### BONUS VIEW の機能を使う

本機は BONUS VIEW の PiP（ピクチャーインピクチャー）に対応しています。

**PiP ボタンを押す。**

セカンダリー映像を表示することができます。



- ◆ 制作者の意図により、ボタンで直接切り換えられない場合があります。その場合はメニュー画面から切り換えてください。



**BONUS VIEW 機能を楽しむためには、BD-ROM 側に BONUS VIEW のコンテンツが収録されている必要があります。**

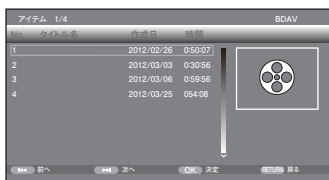
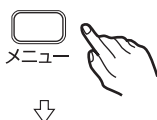
## 録画ディスクの操作

レコーダーで録画したBD-R/RE (BD-RE形式) やVRモードで録画したDVD-R/RWではタイトルリストを表示して、再生するタイトルを選択することができます。

### タイトルリストを表示する

#### 1. ディスク再生中にメニューボタンを押す。

タイトルリストが表示されます。



◆ ディスクを読み込んだ直後も同様にタイトルリストが表示されます。

#### 2. 上下方向ボタン(▲/▼)で再生したいタイトルにカーソルを合わせる。

◆ タイトルが1画面に収まらない場合は、スキップボタン(⏮/⏭)で次のページ/前のページに移動することができます。

#### 3. 決定ボタンを押す。

選択したタイトルの再生が始まります。

◆ ビデオモード (DVD-Video 形式) で録画した DVD-R/RW ディスクでは、このタイトルリストは表示されません。操作方法は通常の DVD-Video ディスクと同じになります。

# JPEG ファイルを再生する

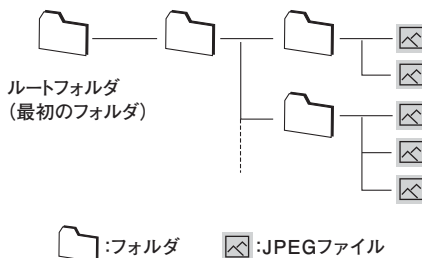
本機では、デジタルカメラなどで広く使われている JPEG 画像を再生することができます。

- ・再生するファイルには拡張子が「.jpg」(JPEG ファイル)以外のデータを混ぜないでください。
- ・異なったファイル形式に上記の拡張子を付けることは避けてください。  
大きな雑音が発生する恐れがあります。

ファイル：音楽CDのトラック(曲)の相当します。

フォルダ：ファイルを収納しているフォルダです。

ファイルやフォルダは階層構造になっています。



## 準備

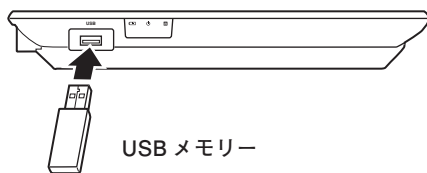
### メディアをセットする

#### ◆ データディスクを再生するとき

電源スイッチをオン(ON)にし、ディスクをセットする。(16 ページ参照)

#### ◆ USB メモリーを再生するとき

- 電源スイッチをオフ(OFF)にする。
- USB メモリーを USB 端子に差し込む。



- 電源スイッチをオン(ON)にする。

※ USB メモリーを抜き差しするときは必ず電源スイッチをオフ(OFF)にしてください。

### 再生するメディアを選択する

#### 1. リモコンのBD/USB ボタン押す。

BD/USB



メディア選択メニューが表示されます。

#### 2. 上下方向ボタン(▲/▼)でデータディスクまたはUSB1を選んで決定ボタンを押す。

※ 記録された環境や記録状態、メディアの製造メーカーなどによっては、本機で再生できない場合があります。

## メニュー画面から選んで再生する

1. 上下方向ボタン(▲/▼)で「写真」を選び、決定ボタンを押す。

2. 上下方向ボタン(▲/▼)で開きたいフォルダを選び決定ボタンを押す。

フォルダの中身が表示されます。

目的のファイルが表示されるまで、フォルダの選択を繰り返します。

一番上にある「..」フォルダを選択する、または左方向ボタン(◀)を押すと、1つ上のフォルダへ移動します。



3. 再生するファイルを選び、決定ボタンを押す。

再生が始まります。



◆ 画像を表示するときは、ファイルサイズによっては表示に時間がかかることがあります。

## いろいろな再生

### リピート再生(繰り返し)

リピートボタンを押す。

押すごとに、ファイルリピート、フォルダリピート、リピートオフが切り換わります。

ファイルリピート  :

同じファイルを繰り返します。

フォルダリピート  :

フォルダ内の全ファイルを繰り返します。

### 数字ボタンで選ぶ

再生中に、ジャンプしたいファイルの通し番号を入力する。

再生中のフォルダ内のうち、指定した通し番号のファイルにジャンプします。

## JPEG ファイルのいろいろな再生

JPEG ファイルの再生中に一定の操作をすることで、様々な機能を楽しむことができます。ファイルサイズによっては表示に時間がかかることがあります。

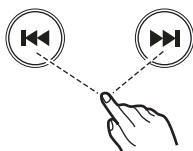
### 前後の画像にスキップする

ボタンを押して前後の画像にスキップします。

#### 画像表示中にスキップボタンを押す。

前の画像へ

次の画像へ



◆ ファイルリピート再生中は機能しません。

### スライドショーの切換効果を選ぶ

画像の切換効果を変更できます。

#### 再生中にY (黄) ボタンを押す。

押すごとに切換効果が変わります。



◆ 15種類から選べます。

### スライドショーの切換間隔を選ぶ

画像の切換間隔を変更できます。

#### 再生中にサーチボタンを押す。

早戻しボタン(◀◀)を押すと長く、早送りボタン(▶▶)を押すと短くなります。

長く



短く



◆ 間隔は3段階から選べます。

### ズーム再生

画像を拡大することができます。

#### ズームボタンを押す。

押すごとに、ズーム倍率が変わります。



- ① 2×
- ② 3×
- ③ 4×
- ④ 等倍

◆ 拡大表示のとき、方向(▲/▼/◀/▶)ボタンを押すと、表示位置を移動することができます。

◆ ズームボタンを押すと一時停止状態になります。

### 画像を回転/反転表示する

画像を90度ずつ左右に回転させたり、上下/左右に反転させることができます。

#### 画像表示中に左右方向(◀/▶)または上下方向(▲/▼)ボタンを押す。

押すごとに、画像が回転または反転します。

上下に反転

左回りに回転



右回りに回転

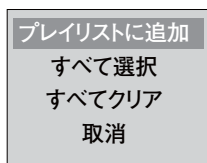
左右に反転

◆ ファイルサイズによっては表示に時間がかかることがあります。

## プレイリストを使う

1. 上下方向ボタン(▲/▼)を使って、プレイリストに登録したファイルまたはフォルダにカーソルを合わせ、ポップアップボタンを押す。

サブメニューが表示されます。



- ◆ 複数のフォルダやファイルを一括で追加したい場合は、そのフォルダまたはファイルにカーソルに合わせて右方向ボタン(▶)を押す、またはサブメニューから「すべて選択」を選ぶことであらかじめマークすることができます。

2. 「プレイリストへ追加」にカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。

選択したファイルがプレイリストに登録されます。

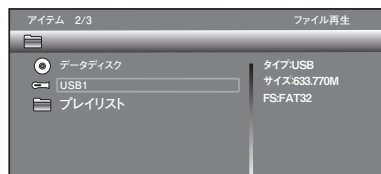


スタンバイにしたり、電源をオフ(OFF)にすると登録したリストは消去されます。

3. 左方向ボタン(◀)を押して、ファイルリストに戻ります。

登録したいすべてのファイルについて、1～2の操作を繰り返します。

4. 左方向ボタン(◀)を繰り返し押し、またはR(赤)ボタンを1回押してメディア選択画面に戻る。



5. 上下方向ボタン(▲/▼)でプレイリストにカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。

6. 上下方向ボタン(▲/▼)で再生したいファイルの種類にカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。

「写真」を選びます。

7. 上下方向ボタン(▲/▼)で再生したいファイルにカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。

選んだファイルから順次再生が始まります。

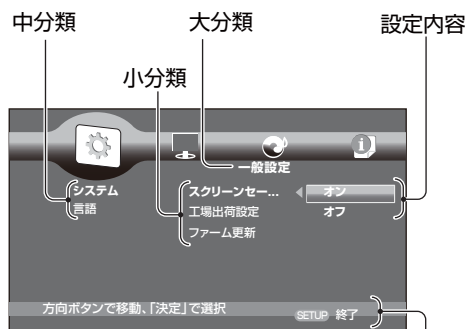
- ◆ プレイリスト中のファイルにカーソルを合わせてポップアップメニューを押し、サブメニューから「プレイリストから削除」を選ぶとプレイリストから削除されます。

- ◆ 複数のファイルを一括で削除したい場合は、そのファイルにカーソルに合わせて右方向ボタン(▶)を押す、またはサブメニューから「すべて選択」を選ぶことであらかじめマークすることができます。

# 設定を変更する

## 設定メニューの操作

### 設定メニュー画面の例



1. ディスクが完全に停止している状態で、設定ボタンを押す。

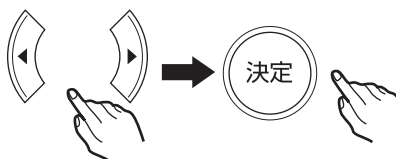
設定メニューが表示されます。



- ◆ ディスクの再生中に設定ボタンを押しても受け付けません。  
停止ボタンを2回押して完全に停止してください。

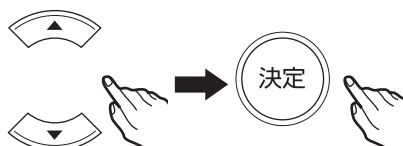
2. 左右方向ボタン(◀/▶)で設定を変更したい項目を選び、決定ボタンまたは下ボタン(▼)を押す。

選択した項目の中分類のメニューにカーソルが移ります。



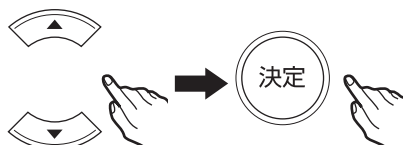
3. 上下方向ボタン(▲/▼)で設定を変更したい項目を選び、決定ボタンまたは右ボタン(▶)を押す。

選択した項目の小分類のメニューにカーソルが移ります。



4. 上下方向ボタン(▲/▼)で設定を変更したい項目を選び、決定ボタンまたは右ボタン(▶)を押す。

設定内容にカーソルが移動します。



5. 各設定メニューの案内にしたがって方向ボタン(▲/▼/◀/▶)や決定ボタンで設定を変更したり、処理を実行する。



6. 設定が終わったら、設定ボタンを押して設定メニューを閉じる。



## 設定内容の説明

本機では、テレビへの出力方法や言語など、様々な設定がされています。  
これらの初期設定値を、お好みやお使いの接続機器などに合わせて変更することができます。  
設定内容は次のようになっています。

|                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一<br>般<br>設<br>定 | シ<br>ス<br>テ<br>ム | スクリーンセーバー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                  |                  | 操作しない状態が約20分続いた場合、スクリーンセーバーを起動して液晶画面を保護します。<br>オン:スクリーンセーバーを有効にします。<br>オフ:スクリーンセーバーを無効にします。<br>※スクリーンセーバーを起動した状態が約10分間続くと、自動的にスタンバイ状態になります。                                                                                                                                                                                          |
|                  |                  | 工場出荷設定                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|                  |                  | 工場出荷時の設定に戻します。<br>「よろしいですか?」との問いかけが表示されたら決定ボタンを押してください。                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  |                  | ファーム更新                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 言<br>語           | 言<br>語           | 本機に内蔵されている動作ソフトウェア(ファームウェア)を更新する場合に使用します。<br>ディスク:<br>ファームウェア更新用のディスクを使ってアップデートを行います。<br>USBメモリ:<br>ファームウェア更新用のUSBメモリを使ってアップデートを行います。<br>更新の有無や更新手順、更新に必要な環境などの情報は弊社ホームページ( <a href="http://www.bluedot.co.jp">http://www.bluedot.co.jp</a> )をご確認ください。<br>※ファームウェアの更新に失敗すると本機が動作不能になる可能性があります。<br>更新手順をよくお確かめになり、指示にしたがって作業を行ってください。 |
|                  |                  | かんたん設定                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|                  |                  | 表示言語や画面設定などの初期設定を、案内にしたがって設定できます。<br>画面の案内に沿って操作してください。(32ページ参照)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 言<br>語           | 言<br>語           | 表示言語                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                  |                  | 操作/設定画面(OSD)の言語を設定します。<br>日本語:日本語に設定します。<br>English:英語に設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 言<br>語           | 言<br>語           | メニュー / 音声 / 字幕                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|                  |                  | Blu-ray DiscまたはDVD再生時のメニュー / 音声 / 字幕の優先言語を設定します。<br>日本語:言語を日本語に設定します。<br>英語:言語を英語に設定します。<br>※表示のない言語でもBDやDVDのメニューから選択できます。字幕または音声ボタンで切り換えることもできます。                                                                                                                                                                                   |

## テレビ画面

テレビに出力した際の画面の縦横比と映像の表示方法を設定します。

16:9 フル:

画面の縦横比が 16:9 のワイドテレビに接続した場合に選択します。

映像が画面いっぱいに表示されます。

16:9 ピラーボックス:

画面の縦横比が 16:9 のワイドテレビに接続した場合に選択します。

4:3 の映像を再生した場合は、左右に黒い帯が表示されます。

4:3 パンスキャン:

画面の縦横比が 4:3 の従来型テレビに接続した場合に選択します。

ワイドスクリーンの映像を再生した場合は、左右がカットされます。

4:3 レターボックス:

画面の縦横比が 4:3 の従来型テレビに接続した場合に選択します。

ワイドスクリーンの映像を再生した場合は、上下に黒い帯が表示されます。

## HDMI 解像度

HDMI 出力端子でテレビに出力した場合の解像度を設定します。

自動 : 解像度を自動で設定します。

480i : 720×480 画素の飛び越し走査(インタレーススキャン)で出力します。

480p : 720×480 画素の順次操作(プログレッシブスキャン)で出力します。

720p : 1280×720 画素の順次操作(プログレッシブスキャン)で出力します。

1080i : 1920×1080 画素の飛び越し走査(インタレーススキャン)で出力します。

1080p : 1920×1080 画素の順次操作(プログレッシブスキャン)で出力します。

◆AV OUT (AV 出力) 端子から出力した映像は 480i 出力になります。



480p/480i を選択すると、本機画面の解像度も低下します。本機で楽しみいただく際には 720p 以上に設定してください。

## HDMI 1080p 24Hz

1920×1080 画素、24 コマ / 秒の順次操作(プログレッシブスキャン)での出力のオン(有効)・オフ(無効)を切り換えます。



1080/24p モードを使用するためには、テレビおよび再生する Blu-ray Disc が、このモードに対応している必要がありますので、ご注意ください。

## アナログ映像出力

AV OUT (AV 出力) 端子から映像出力のオン(有効)・オフ(無効)を切り換えます。

|                            |                  |                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 音<br>声<br>設<br>定           | 音<br>声<br>出<br>力 | HDMI                                                                                                                                                                                                                  |
|                            |                  | HDMI 端子から出力するデジタル音声の出力形式を選択します。<br>リニアPCM:リニアPCMに変換して出力します。<br>ビットストリーム:デジタル音声データをビットストリームのまま出力します。                                                                                                                   |
|                            |                  | ダイナミックレンジ                                                                                                                                                                                                             |
|                            |                  | ダイナミックレンジを圧縮して小さな音声を聞きやすくします。Dolby Digital の音声にのみ有効です。<br>オン:ダイナミックレンジ圧縮をオンにします。<br>オフ:ダイナミックレンジ圧縮をオフにします。                                                                                                            |
| シ<br>ス<br>テ<br>ム<br>情<br>報 |                  | バージョン番号                                                                                                                                                                                                               |
|                            |                  | ファームウェアのバージョン番号を表示します。<br>更新の有無や更新手順、更新に必要な環境などの情報は弊社ホームページ ( <a href="http://www.bluedot.co.jp">http://www.bluedot.co.jp</a> ) を確認ください。<br>※ ファームウェアの更新に失敗すると本機が動作不能になる可能性があります。<br>更新手順をよくお確かめになり、指示に従って作業を行ってください。 |

## かんたん設定を始める

かんたん設定を利用すると、必要最小限の設定をメニュー形式で簡単に行うことができます。

### 1. 設定ボタンを押す。



### 2. 「かんたん設定」を選択する。

28 ページを参照して操作してください。

### 3. 画面に「かんたん設定へようこそ」と表示されたら決定ボタンを押す。



### 4. 表示言語を選択する。

方向ボタンで日本語を選択し、決定ボタンを押します。



### 5. 画面およびHDMI出力時の解像度を選択する。

方向ボタンで解像度を選択し、決定ボタンを押します。

◆ ご不明の場合は「自動」を選択してください。

◆ 本機のディスプレイで高精細な映像をお楽しみいただくためには「720p」以上を選択してください。「480p」以下を選ぶと本機の画質も低くなります。

### 6. 選択した解像度が適用されます。

正しければ方向ボタンで「はい」を選んで決定ボタンを押します。

元の設定に戻す場合は「いいえ」を選んで決定ボタンを押します。

◆ 解像度に変更がない場合は、確認画面は表示されません。

### 7. アナログ映像出力時の画面の縦横比を選択する。

方向ボタンで縦横比の種類を選択し決定ボタンを押します。

◆ ご不明の場合は、デジタルテレビに接続されているときは「16:9 フル」を、アナログテレビに接続されているときは「4:3 レターボックス」を選択してください。

### 8. 設定はこれで終了です。

決定ボタンを押すとかんたん設定が終了します。

◆ 設定画面が表示されますので設定ボタンを押して終了します。

# 液晶画面を調整する

液晶画面の明るさやコントラスト、表示サイズを変更することができます。

## 画面の明るさ、コントラスト、バックライトの輝度を調整する

### 1. リモコンの画質調整ボタンを押す。

押すごとに、次のように切り換わります。



- ① 明るさ
- ② コントラスト
- ③ バックライト
- ④ 画面サイズ

### 2. 明るさ、コントラスト、バックライトの調整画面で左右方向ボタン(◀/▶)を使って調整する。

0～50の間で調整できます。

## 画面サイズを切り換える

### 1. リモコンの画質調整ボタンを押す。

押すごとに、次のように切り換わります。

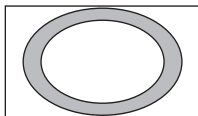


- ① 明るさ
- ② コントラスト
- ③ バックライト
- ④ 画面サイズ

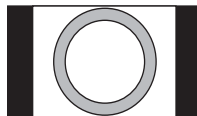
### 2. 画面サイズの切換画面で左右方向ボタン(◀/▶)で切り換える。

押すごとに、次のように切り換わります。

① 16 : 9 フル



② 4 : 3 レターボックス



# 故障かな？と思ったら

故障と思われる症状が出た場合、もう一度下の表にしたがって確認してください。

| 症 状          | 対 応                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源がオンにならない。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機と AC アダプターとの接続が確実か、ご確認ください。</li> <li>・ 内蔵バッテリーは、あらかじめ充電してからご使用ください。</li> <li>・ 高温 / 低温下では使用できない場合があります。</li> <li>・ 本機の電源スイッチがオフ(<b>OFF</b>)になっていないか、ご確認ください。</li> <li>・ 本機がスタンバイ状態になっていないか、ご確認ください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                       |
| ディスクが再生できない。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスクをクリーニングしてから再度お試しください。</li> <li>・ 本機で再生できる規格のディスクか、ご確認ください。</li> <li>・ テレビ番組を録画したDVDは、ファイナライズ処理を施してください。</li> <li>・ ディスクトレイ内でディスクがしっかりと固定されているか、ご確認ください。</li> <li>・ ディスクはラベル面を上にして固定してください。</li> <li>・ 本機内に結露が無いか、ご確認ください。ディスクを取り出し、電源スイッチをオフ(<b>OFF</b>)にし、乾燥した場所で結露がなくなるまで放置してください。</li> <li>・ HDMI 出力中は本機の画面に映像は映りません。</li> <li>・ USB の再生画面になっていないか、ご確認ください。</li> </ul>                          |
| テレビに映像が出ない。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビとの接続が確実か、ご確認ください。</li> <li>・ HDMI 経由でテレビと接続している場合、HDMI 解像度の設定にテレビが対応しているかご確認ください。</li> <li>・ <b>AV OUT</b> 端子をご利用の場合、別売の本機専用オーディオ・ビデオコードをご使用ください。</li> <li>・ 別の端子にコードを接続していないか、ご確認ください。</li> <li>・ 外部入力モードへの切り換えなど、テレビ側の操作が適正か、ご確認ください。</li> <li>・ アンプ経由でテレビに接続されている場合は、アンプ側の操作が適正かご確認ください。</li> <li>・ ビデオデッキやDVDレコーダーなどを経由している場合は、直接テレビに接続してください。</li> <li>・ DVI 端子を備える機器への接続は保証していません。</li> </ul> |
| 音が出ない。       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機の音量(ボリューム)が最小になっていないか、ご確認ください。</li> <li>・ ヘッドホンが差し込まれたままになっていないか、ご確認ください。</li> <li>・ 本機が消音状態になっていないかご確認ください。</li> <li>・ テレビやアンプとの接続が確実か、ご確認ください。</li> <li>・ テレビやアンプの音量操作が適正か、ご確認ください。</li> <li>・ HDMI 端子経由で出力されている音声フォーマットがテレビやアンプに対応しているかご確認ください。</li> </ul>                                                                                                                                        |
| 音質が悪い。       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収録されている音声の音質に問題はないかまたは録音レベルが高すぎないか、ご確認ください。</li> <li>・ 収録されている音質や録音レベルによっては音質が悪くなる場合があります。</li> <li>・ テレビやアンプとの接続が確実か、ご確認ください。</li> <li>・ 本機に携帯電話を近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                   |

|                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>リモコンが効かない。</p>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご購入直後はリモコンに電池が入っていません。付属の乾電池を正しく入れてください。</li> <li>・本機の電源スイッチがオフになっていないか、ご確認ください。</li> <li>・リモコンを本機の受光部に向けて操作してください。</li> <li>・リモコンと本機の間にある障害物を取り除いてください。</li> <li>・電池を新しいものと交換してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <p>バッテリーを充電できない。<br/>動作時間が短い。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーに充電するためには電源スイッチを充電モード(<b>CHARGE</b>)にする必要があります。</li> <li>・電源スイッチがオン(<b>ON</b>)またはオフ(<b>OFF</b>)の場合、充電は行われません。</li> <li>・本機の許容動作温度範囲外の高温 / 低温下では正常に充電、放電できない場合があります。</li> <li>・リモコンの電源 / スタンバイボタンでスタンバイ状態にして放置すると、バッテリーを消費し、バッテリー残量が少なくなったり、ゼロになったりします。数時間以上ご使用にならないときは、電源スイッチをオフ(<b>OFF</b>)にしてください。</li> <li>・長時間ご使用にならなかった場合、しばらくの間、動作時間が短くなる場合があります。充放電を繰り返すと回復します。</li> <li>・バッテリーの寿命の可能性あります。弊社サポートセンターにご相談ください。お客様ご自身でのバッテリー交換はできませんのでご了承ください。</li> </ul> |

# 技術仕様

|                    |                                                                                      |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 型名                 | BBDP-1000                                                                            |
| 画面サイズ              | 10 インチワイド                                                                            |
| 画面画素数 (水平 × 垂直)    | 1024×576×3 (RGB) 画素                                                                  |
| 外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ) | 269×198×54 mm (突起部含む)                                                                |
| 本体質量               | 約 1.3kg (内蔵バッテリーを含む)                                                                 |
| 連続再生時間             | 約 3 時間                                                                               |
| バッテリー充電時間          | 約 4 時間                                                                               |
| 電源                 | 充電式バッテリー内蔵<br>AC アダプター (DC 9V 2.5A, 100-240V)<br>カーバッテリーアダプター (12V 車専用、DC 12V 3.15A) |
| 許容動作温度             | 5 ～ 35℃                                                                              |
| 入出力端子              | ヘッドホン出力×2、AV 出力×1、HDMI 出力×1、電源入力×1                                                   |
| USB 端子             | USB 端子 × 1                                                                           |

※ 液晶パネルは高い精度の技術で製造されていますが、画素欠けや常時点灯する画素が生じる場合があります。必ずしも故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

※ 上記仕様は参考値です。また、仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

# 著作権について

- ◆ ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- ◆ ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- ◆ 本機は、米国の特許およびその他の知的財産権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用には Rovi 社の許可が必要であり、同社の許可がない限りは、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。  
また、解析(リバースエンジニアリング)や改造は禁止されています。
- ◆ Blu-ray Disc および  は商標です。
- ◆ DVD ロゴは DVD フォーマットロゴライセンシングの商標です。
- ◆ ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号「」は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- ◆ DTS、および DTS Digital Surround は DTS, Inc. の商標または登録商標です。
- ◆ “AVCHD” および “AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ◆ HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ◆ Java、および全ての Java 関連のマークは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。



## バッテリーのリサイクルについて

本機に内蔵されている充電電池はリサイクルすることができます。

取り外しのための分解はお客様自身で行わずに、弊社お客様サポートセンターまでご相談ください。

メ モ

メ モ

困ったときは・・・

- p.34～p.35の「故障かな?と思ったら」をご確認ください。
- 弊社ホームページの『FAQ(よくあるご質問と答え)』をご確認ください。  
<http://www.bluedot.co.jp/support/>
- お客様サポートセンターにご連絡ください。

**BLUEDOTお客様サポートセンター**

TEL:0570-010080(ナビダイヤル)

※ナビダイヤルをご利用になれない場合は043-295-8882まで

※ご利用時間は10:00～17:00(土、日、祝日、会社指定休日を除く)

FAX:043-295-8852

E-mail: [support@bluedot.co.jp](mailto:support@bluedot.co.jp)

---

**BLUEDOT<sup>®</sup> 株式会社**

〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台2-3-1

E-mail : [info@bluedot.co.jp](mailto:info@bluedot.co.jp)

ホームページ : <http://www.bluedot.co.jp/>